

今こそ「公助」を発揮すべきとき 福祉、暮らし、経済の充実を

日本共産党

清水みな子 やなぎ美智子 金子 貞作
廣田 徳子 高坂 進

新年おめでとうございます。
昨年は年明けから、新型コロナウイルスの影響で、緊急事態宣言、保育園・幼稚園や学校の休校、各種行事の中止、老舗旅館や企業の倒産、非正規労働者の解雇など、経済も市民の生活も大変な状況です。「新しい生活様式」が呼びかけられ、ガラツと生活が変わりました。
市議団では、これまで、新型コロナウイルス対策で、PCR検査の充実や経済対策などに市に何度も要望してきました。市政アンケートでも、「コロナの影響で困っていることや対策」「仕事、介護・医療、子育て支援、教育での支援策」などの回答をいただき、予算要望や議会質問に生かしてきました。しかし、市民の不安は解消しません。
今こそ政府が、しっかりと「公助」を発揮すべきときです。危険なオスプレイや戦闘機の購入など、増え続ける軍事費を削って、福祉や暮らし、経済に回せと、声をあげましょう。そして、一緒に行動しましょう。

議会と行政が一丸となって 諸問題に取り組んでいく

緑風会第2

松井 努 石原みさ子 松永 鉄兵

市民の皆様、明けましておめでとうございます。
昨年は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、世界中が大混乱に陥りました。そして、未だに感染症の収束に至っていません。
昨年9月議会にて、村越市長から、市民の安心、安全のためにも、保健所を設置するためにも、中核市に移行したい旨の声明がありました。我が会派も賛成の立場で、議会にて議論をしてまいりました。
コロナウイルスに対する治療薬、ワクチンができるまでは、油断する事なく、予防に努めてまいりましょう。経済に及ぼす影響は大変厳しい状況であります。また、市民の皆様の精神的なストレスは計り知れないと思います。
私達も、皆様のご意見やご要望にお応えすべく、議会と行政が一丸となって、諸問題に取り組んでまいります。

「住んでみたい街いちかわ」 実現に向けて全力を尽くす

緑風会第1

竹内 清海 鈴木 雅斗
青山ひろかず 荒木 詩郎

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
新年を迎え、長い歳月を経て市民の利便性向上を目的として建設された、新しい市役所第一庁舎が全面開庁いたします。我々緑風会第1は、市川市にとって大きな節目のスタートと捉え、引き続き個々の経験特徴を活かし多様化する行政課題解決に全力で取り組んでまいります。
国難ともいえる新型コロナウイルス感染症の脅威は予断を許さない状況です。昨年9月議会に於いて我が会派の代表質問の市長答弁でコロナ禍対応も含めて中核市に移行する方針が表明されました。
中核市に移行すると、49万人の市民の命と健康を守るべく市川市独自の保健所設置が可能となり、保育所設置認可等に関する事務も移譲されます。中核市への移行による更なる市政の充実を見据え、今年も安全で安心な「住んでみたい街いちかわ」を目指し全力を尽くしてまいります。

村越市長の無駄遣いに対し 厳しい監視を続けていく

無所属の会

増田 好秀 長友 正徳 佐直 友樹
石原よしのり 秋本のり子 越川 雅史

村越市長の仕事ぶりが波紋を広げています。先の緊急事態宣言下48日間において18日間は公務なし、10日間は自宅勤務、残る20日のうち19日間は終日庁舎内で過ごし市内の視察は皆無でした。市長の姿を見たことがない」とコロナに苦しむ多くの市民が口を揃えますが、これでは市長の役割を果たせるはずがありません。また、華々しく打ち出した「一定額給付金ダウンロード申請」も混乱を極め、他の自治体よりも支給が大幅に遅れる結果となりました。
一方、税金の無駄遣いも止まりません。超高級外国製車両テスラの公用車導入が全国的なニュースとなり、多くの市民が「無駄遣いだ!」「恥ずかしい!」と怒りの声を上げたことは記憶の通りですが、この他にも「1億5千万円中央階段追加設置工事」、「ペイペイ20億円」、お粗末な社会実証実験約6千万円など枚挙に暇がありません。そして村越市長は政務に際して未だにテスラに乗り続けています。我が会派は村越市長の無駄遣いに対し厳しい監視を続けて参ります。

市民の風

小泉 文人

市民の皆様と共に
謹賀新年。
コロナ禍にあつて大変厳しい社会情勢が続きますが、皆様と共に歩んで参ります。
昨年同様、ご指導をお願い致します。

議員の寄附や年賀状は 公職選挙法で禁止されています

議員は、お祭りへの寸志、スポーツ大会の差し入れ、近所へのお祝いなどの寄附をすることや、年賀状等の時候のあいさつ状(答礼のための自筆によるものを除く)を出すことが公職選挙法で禁止されています。また、議員に対する寄附の勧誘・要求も禁止されています。